

認知症の人の居場所フォーラム

～本人の「できる」を生かす～

平成27年に発表された新オレンジプランの策定時には、認知症の人の数は平成37年には700万人を超えるという推計値が出され、京都市の場合は87,000人と推計されています。

京都市内では、増え続ける認知症の人やその家族を支援するために、医療や介護、福祉の関係者等が認知症カフェをはじめ、様々な形で認知症の人の居場所や、認知症の人の力（本人の「できる」）を生かした主体的かつ先進的な活動が展開されています。そこで今回は、認知症の人の居場所や京都市内で行われている認知症の本人の「できる」を生かした取り組みについて学ぶ機会となるよう、企画しました。

認知症の本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けるために、認知症の本人の「できる」を生かすためにどうすればいいのか、認知症の人にとっての「居場所」とは何か、一緒に考える機会にしてみませんか？

日時： 平成31年2月15日(金) 14:00～16:00 (受付開始 13:30)

場所： 京都府医師会館 310会議室 (地図は裏面)

対象者：

- ・市内の認知症ネットワーク構成員及び、認知症ネットワーク構築を目指す関係者
- ・地域包括支援センター職員
- ・認知症カフェ運営関係者
- ・その他関係機関職員 等

参加費： 無料

定員： 120人程度

内容： 1. 講話「なぜ認知症の人の居場所が必要か」

<講師> 京都橘大学 健康科学部 作業療法学科 教授 小川 敬之先生

2. パネルディスカッション「認知症の人の「できる」を生かす場づくり」

「デイサービス利用者が「働く」ための支援」

<報告者> 西院デイサービスより 河本 歩美様
田端 重樹様

「認知症の人と考え、実践した駅カフェ」

<報告者> さきょう認知症の人にやさしい地域づくり部会より
高齢サポート・岩倉 松本 恵生様

グループワーク・質疑応答

※感想などをグループで共有いただいた後、講師・報告者の皆様と気軽に意見交換
や質疑応答をしていただく時間を設けます

申込み締切： 平成31年2月8日(金)

申込み方法： 裏面FAXにてお申込み下さい

問い合わせ： 京都市健康長寿企画課 認知症地域支援推進員 (松宮, 平林)

TEL 075-746-7734 FAX 075-251-1114

参加申し込み先
FAX 075(251)1114

京都市健康長寿企画課 認知症地域支援推進員 行き

参加申込書 申込み締切 平成31年2月8日(金)

ふりがな 氏名		役職・職種等
		役職・職種等
		役職・職種等
団体名	(例：〇〇地域包括支援センター， 〇〇事業所等)	
団体所在地 (いずれかに○)	北区 上京区 左京区 中京区 東山区 山科区 下京区 南区 右京区 西京区 伏見区	
電話番号		

※申込者多数の場合は調整をお願いすることがございます。

【会場地図】 京都府医師会館 310会議室



【住所】

〒604-8585
京都市中京区西ノ京東栞尾町 6

【アクセス】

- ・ JR「二条」駅 東側出口より南へすぐ
- ・ 地下鉄東西線「二条」駅 JR連絡通路出口 JR「二条」駅東側出口経由南へすぐ

※会場へは公共交通機関でお越し下さい。